

平成 27 年

春の外来糖尿病教室を 開催いたしました。



吉原医師
災害その時どうしますか？



宮田看護師
いざという時のためにできること



鈴木薬剤師
災害に困らない薬の管理

平成 27 年 5 月 27 日（水）本館 1 階ライブラリーで春の外来糖尿病教室が開催されました。今回のテーマは、「震災に備える」でした。

糖尿病代謝内科の吉原医師より、東日本大震災のアンケート結果より、糖尿病の患者さまが備えるべきことは何かをお話頂き、宮田看護師より非常バックの準備や避難所生活での注意のお話がありました。鈴木薬剤師からは災害時に困らない薬やインスリンの管理についてのお話をしました。

昼食は切り干し大根や缶詰めなどの備蓄食品を使用したバランスの良い 500kcal の糖尿病食を召し上がって頂きました。

後半は、佐々木管理栄養士より、避難所での食事の注意と備蓄食品のお話、菅野理学療法士からは避難所生活で起きやすいエコノミークラス

症候群予防のお話とストレッチ実践がありました。

13 名の患者様に参加頂き、「大変勉強になった。」との感想を頂きました。これからも糖尿病の患者さまの生活に役立つテーマを選んでいきたいと思います。

次回は 10 月に秋の外来糖尿病教室を予定しております。ぜひ、ご参加下さい。

糖尿病ケアサポートチーム



**備蓄食品を使用した
500kcal の糖尿病食**



佐々木管理栄養士
災害時の食事一今できることー



菅野理学療法士
エコノミークラス症候群予防